東京金山会のページにアクセス！

東京金山会通信 №22

問い合わせ
東京金山会 広報担当（藤山善夫）
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

例年にない大雪のニュースが聞かれています。金山のみなさま、雪降ろしや除雪作業、どうか気をつけて。
さて、今回は不定期掲載の「東京金山コラム」と題して、「上野駅」をテーマに取り上げてみました。

「東京金山コラム」Vol.1「上野駅」

かつて、希望と不安とともに、東北の若者たちは、上野駅「ターミナルホーム」へたどり着き、今の日本の礎を築いていきました。
当時の世界、例えばヨーロッパ各地から「自由の女神」へ導かれるようにマンハッタンへ向かった若者たちと同じ時代。現在「コロナ禍」という特殊な状況のなか、この流れが、世界中で変わろうとしています。「どこにいても大都市と変わらない」ことが、新しい価値観となりました。リモートで授業や仕事が行われる世界が当たり前のようになり、数年後には医療も大きく変わることでしょう。若者・子どもたちにとって、これまでよりも、さらに大きな可能性が広がる新しい世界となることを期待しています。
「上野駅」もまた、今は終着駅の役目を終え、通過駅のひとつになりました。時代の転換期 2021年、金山出身者・若者たちが、これまで以上に大きな希望や夢を追いかけることが出来る時代の始まりであってほしいですね。

【都会でがんばる金山町出身者】

10人目は西田篤（あつし）さんです。

羽場出身の西田篤です。酒田南高校を卒業後、大学進学を目指しましたが力及ばず、家業を継ぐ選択をしたのが人生のターニングポイントでした。予定を変更し、山形で４年修行した後に姉が先に上京していた事もあり自分も上京し９年中野区の美容室に勤め、2002年、憧れだった東京、練馬区にHAIR STRADAをオープンすることが出来ました。今までは月に一度帰省して実家の理容院に立ってましたが、コロナ禍で帰省出来なくなってしまいました。今でも地元の祭囃子を聞くと心が踊り、年齢を重ねる毎に故郷への想いが増してきます。金山の自然豊かで四季折々の風景を懐かしく、恋しく感じます。早く収まって金山に帰れる事を願ってます。

HAIR STRADA
（TEL：03-5999-5373）
東京都練馬区豊玉北4-1-6-101
西武池袋線　桜台駅徒歩３分
西武池袋線／大江戸線　練馬駅８分

ぶんぱい

金山杉俳句会報　第四四七回

冬空となりて構へる身の辺（ほと）り　星川　キエ子
冬茜すとんと落ちて闇に入る

冬の空ハヤブサ二号無事帰る　岸　あき子
納豆汁具沢山にて噴き零る

今宵見る獅子の星座に散る火雨（ひさめ）　高橋　洋子
短日や既（すで）に点りし門灯り

柔かな陽射分けあふ冬菫　鵜沼　よし子
我儘な夫を叱りて林檎剝く

柚子風呂に入りて思うは母の肌　阿部　一代
冬枯の林を抜ける風速し

階段の手摺延長冬はじめ　阿部　サタエ
収束のつかぬコロナの師走かな

かねやま紅風会

年賀状一枚ごとに声をかけ　荒屋　阿部　勝子
白鳥や朝の棚田を飾りをり

松飾り吟味重ねて求めけり　荒屋　関　喜美子
冬障子張り終へ眺む吾と猫

寂しさよ父母を亡くした年送る　菅越　庄司　けみ子
甘すぎの冬至南瓜や亡母の味

巫女さんの緋色袴や夕時雨　七日町　青柳　キエ子
冬空や朝一番の新聞屋

隣から祭事の礼の南瓜かな　羽場　坂本　徳太郎
雪始末グランドゴルフの腕重し

コロナ禍を避けし電話の礼者かな　上台　阿部　一歩
オール電むかし懐かし薪暖炉

繰り返す懺悔（さんげ）の経や去年今年　七日町　村松　枩風
九十二の齢（よはひ）戴きごまめ食（は）む

№180「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぽすと内

『おかめ列車』
（いぬんこ／作　長崎出版）

お祭りに行けなくなった、こももちゃんとお兄ちゃん。しょんぼりしたこももちゃんを見て、お兄ちゃんは「かくれんぼしよ！」そう言ってどこかへ隠れてしまいました。
「あ！みーっけ！」布団をのぞき込むと、お兄ちゃんの頭がなにかにくわえられて…。大きな顔をしたなにかが、こももちゃんを鷲掴みにすると布団から勢いよく飛び出しました。
シュポポポーッ！
さぁ、子供の夢を叶えてくれるおかめ列車の素敵な冒険へ、出発進行～！シュポポポー！

「図書室だより」

中央公民館内　9：00 ▶ 16：00

『日本人建築家が建てた、海外の美しい建築』
（パイ インターナショナル）
若手から大御所建築家が手掛けた、海外の美しい建築を紹介。芸術の息遣いに満ちた人間の身体のような建築物「台中国家歌劇院」伊東豊雄、全戸からバルコニーの枝が伸びる南仏モンペリエの白い木「ラルブル・ブラン」藤本壮介等。美術館・社屋・スタジアム・学校等、55の美しい建築物を収録。

『伊達女』
（佐藤巖太郎／ＰＨＰ研究所）
心に鬼を棲まわせた〝独眼竜〟政宗の周囲には、かくも、たくましく、そしてたおやかな女性たちがいた―。我が子に毒を盛ったとされる母・義姫、影ながら夫を支え続けた妻・愛姫、片倉小十郎の姉で政宗を育てた喜多、松平忠輝に嫁いだ娘・五郎姫、そして真田幸村の娘・阿梅…伊達の女性を主人公にした連作短編集。

新刊本　2月

※（　）内作者名

＼今月は10冊！／

汚れた手をそこで拭かない（芦沢央）／八月の銀の雪（伊与原新）／オルタネート（加藤シゲアキ）／心寂し川（西條奈加）／インビジブル（坂上泉）／アンダードッグス（長浦京）／推し、燃ゆ（宇佐見りん）／コンジュジ（木崎みつ子）／旅する練習（乗代雄介）／母影（尾崎世界観）

コロナ差別ノー！宣言

私たちは、私たちの生活を支えている方々への感謝の気持ちを忘れず、あたたかい思いやりの心をもって、差別や誹謗中傷のない町づくりに取り組んでいくことを宣言します。

1 私たちは、感染者や医療従事者、その家族等への差別や誹謗中傷は決して行いません。
2 私たちは、医療従事者をはじめとした、町民生活を支えている方々に感謝し応援します。
3 私たちは、町民一人ひとりが思いやりの心をもち、一丸となってコロナを乗り越えていきます。

コロナ差別ノー!!

金山町は山形県「コロナ差別ノー！」宣言に賛同しています